

休日当番医など (10月1日～11月15日)

地域医療課 ☎27-8572

休日 当番医

※症状によっては、専門外となる場合もありますので、不明な場合は、当番医療機関へお問い合わせください。

10月2日(日)	山口医院	9時～17時	平作町	24-1811
	佐々木内科胃腸科		小名浜南君ヶ塚町	73-0345
	なこそ病院		勿来町	65-7755
	大楽クリニック		常磐白鳥町	85-5916
9日(日)	かしむら婦人科クリニック	9時～17時	泉玉露	56-2289
	矢吹病院		佐糠町	63-1818
	いわき湯本病院		常磐湯本町	42-3188
10月(月)	須田医院	9時～17時	小島町	27-6060
	小名浜生協病院		小名浜岡小名	53-4374
	クリニック田畑		中岡町	63-1476
	常磐病院		常磐上湯長谷町	81-5522
16日(日)	山口医院	9時～17時	平作町	24-1811
	すみのやリウマチ整形外科		小名浜住吉	58-1154
	櫛田病院		植田町	63-3202
	かもめクリニック		草木台	28-1010
23日(日)	中央台たなか眼科	9時～17時	中央台高久	29-1722
	かしま病院		鹿島町下蔵持	58-8010
	呉羽総合病院		錦町	63-2181
	箱崎医院		常磐関船町	42-3131
30日(日)	中村病院	9時～17時	小名浜大原	53-3141
	こうじま慈愛病院		錦町	63-5141
	織内医院		常磐関船町	44-1133
11月3日(木)	よしおか内科胃腸科	9時～17時	平下平窪	22-8500
	磐城中央病院		小名浜南富岡	53-3511
	いわぶちクリニック		錦町	63-1501
	常磐病院		常磐上湯長谷町	81-5522
6日(日)	山口医院	9時～17時	平作町	24-1811
	永井整形外科		小名浜西君ヶ塚町	54-7722
	呉羽総合病院		錦町	63-2181
	せき整形外科クリニック		常磐西郷町	84-9905
13日(日)	ふじい医院	9時～17時	泉町	56-2288
	櫛田病院		植田町	63-3202
	いわき湯本病院		常磐湯本町	42-3188

日曜 小児専門当番医 9時～12時

10月	2日	しがこどもクリニック	鹿島町久保	58-5505
	9日	いわき草木台総合クリニック	草木台	28-1145
	16日	あおぞらキッズクリニック	小名浜大原	85-5439
	30日	こどもクリニックすずき	泉町	56-6336
11月	6日	森のこどもクリニック	植田町	38-7227
	13日	むらまつ小児科	常磐関船町	72-0707

※この他にも休日に診療している医療機関がありますので、あらかじめかかりつけの医療機関などで確かめてください。診療の受け付けは、診療終了時間の30分前までとなります。

県子ども救急 ☎024-521-3790または #8000 (プッシュ回線・携帯電話) 毎日 19時～翌朝8時

県夜間救急 ☎024-524-3020または #7799 (プッシュ回線・携帯電話) 毎日 19時～翌朝8時

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関または消防テレホンガイド (☎23-0119) へお問い合わせください。市ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

休日 診療協力医 ※休日当番医の場合は、左表に記載しています。

【内科】
須田医院 (小島町)
8時30分～12時 ☎27-6060

10月	9日、23日、30日
11月	3日、13日

ニュータウン腎・内科クリニック (中央台高久)
9時～12時 ☎46-0606
11月 3日

【泌尿器科】
常磐病院 (常磐上湯長谷町)
9時～15時 ☎81-5522

10月	2日、9日、16日、23日、30日
11月	6日、13日

【婦人科】
月川レディースクリニック (平童子町)
9時～12時30分 ☎35-3511

10月	2日、16日
11月	6日

【眼科】
中央台たなか眼科 (中央台高久)
9時～14時 ☎29-1722

10月	2日、9日、30日
11月	6日、13日

休日夜間急病診療所【内科・小児科】
総合保健福祉センター隣 ☎27-1208
平日：20時～23時 土曜日：19時～23時
日曜日：14時～18時、19時～23時
祝日：9時～13時、14時～18時、19時～23時

※患者・医療従事者間における新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、同感染症・インフルエンザの検査は実施していません。

休日救急歯科診療所
総合保健福祉センター内 ☎27-8620
日曜日、祝日：9時～12時、13時～16時 (受付終了時間15時30分)

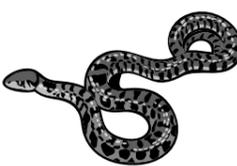
●かかりつけ医を持ちまじょう

●「ハムシ」咬傷をまじょう

●救急車は適正に利用しまじょう

かかりつけ医の紹介・相談やこれまでの掲載内容は、医師会事務局へ (ホームページURL <https://www.iwaki.or.jp>)

皆さんは日本国内の毒蛇というものを思い浮かべますか。まずは「マムシ、ハブ」でしょうか。野山などで「マムシ注意」とある看板を見かけたことがあるでしょう。マムシは特徴的な外観を有しています。毒蛇被害が一番多く報告されているのはマムシです。しかし、マムシ以外の毒蛇も私たちの日常生活に潜んでいるのです。それがヤマカガシです。ヤマカガシは日本に広く(北海道・南西諸島・小笠原諸島を除く)分布する固有種です。幼体では、首に黄色の輪があり、それに続くオレンジと黒の交互の斑紋が特徴的です。成体になるとこの斑紋のコントラストが薄れてきて、地域によって外観の差が出るなど、すぐにヤマカガシとは見分けにくくなる場合もあります。ハブやマムシの毒牙が口腔の前方にはあるのに対して、ヤマカガシでは毒牙が奥にあるので深く噛ま



れた場合に、毒が体内に流入するリスクが高まります。その毒性は、マムシの3倍程度の強さと報告されています。ヤマカガシは、総じておとなしい性質ですが、人間側から捕獲や攻撃されると咬む行動へとつながります。浅く咬まれただけでは、毒症状も発生しないので昔はヤマカガシは無毒と信じられていました。マムシによる症例数に比較して、ヤマカガシによる症例数は圧倒的に少ないのですが、前述の毒性の強さや医療機関受診までの時間が長くなりがちなことなどから、死に至ることもあるので蛇と面した際にはご注意ください。

ヤマカガシにご注意

市民の健康教室



提供・問い合わせ (一社)いわき市医師会 ☎38-4201

泌尿器科医療録⑦

けんこうQ&A

脳神経外科⑦

前立腺がんマーカーのPSAとは
前立腺がんの診断のために、腫瘍マーカーとしてPSAが用いられます。血液検査で調べることができ、かかりつけ医でも簡単に調べることができます。PSAとは前立腺特異抗原 (Prostate-specific antigen) の略で、前立腺細胞が生産しているタンパク質の名称です。PSA検査は血液中のPSA濃度を検査します。健康男性のPSAの血液中の濃度は、極微量です。しかし前立腺がんではPSAの血液中の値が上昇することが知られています。とくに前立腺がんの病期とPSAの値は正の相関、つまり前立腺がんが進行すればするほどPSAの値が上昇することから知られていますので、前立腺がんの腫瘍マーカーとして用いられます。

薬で和らげる「片頭痛」
Q どんな病気ですか?
A ズキンズキンと拍動する痛みが頭の片側や両側におこる頭痛です。典型例では視野がチカチカする前兆を伴いますが、前兆がないこともあります。20～40歳代女性に多く、一般的には高齢になると改善します。
Q 何が原因ですか?
A 頭の痛みを感じる神経 (三叉神経) の末端から炎症を起こす物質が分泌されておこると言われています。詳しい原因は分かっていません。専門医を受診してください。
Q 検査は必要ですか?
A まれに脳の血管異常など別の病気を受診してMRI検査をしましょう。
Q 治療はどうしたらいいですか?
A 頻度が多くなければ、痛み止め片頭痛の治療薬を内服します。鎮痛剤の飲み過ぎが原因で逆に頭痛が悪化することもあります。自分に合った薬をみつけましょう。頻度が多い場合には、予防薬もありますので、専門医を受診してください。